

# 第6学年 国語科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容	
1 学 期	つないで、つないで、一つのお話	■グループで一人一文ずつつないで、一つのまとまった話を作る。	
	準備	■詩の音読を聞き合い、感じたことを伝え合う。	
	伝わるかな、好きな食べ物 続けてみよう	■文章を読み合い、紹介されている食べ物を当て合う。	
	帰り道	■物語を読み、印象に残ったことについて考えをまとめ、伝え合う。	
	公共図書館を活用しよう	■読書生活に関わる地域の施設を知る。	
	漢字の形と音・意味	■形・音・意味に着目して、漢字を書く。	
	春のいぶき	■身の回りで感じる「春」を俳句や短歌で表す。	
	聞いて、考えを深めよう	■インタビューをする。	
	漢字の広場①	■絵の中の出来事を説明する文を書く。	
	笑うから楽しい 時計の時間と心の時間 主張と事例	■主張を述べた文章を読み、自分の考えを伝え合う。	
	文の組み立て	■文の中での語句の係り方や語順について理解する。	
	たのしみは	■日常の中の楽しみや喜びを短歌に表す。	
	天地の文	■文語調の文章を音読する。	
	情報と情報をつなげて伝えるとき	■条件に即して、報告書を書き直す。	
	デジタル機器と私たち	■考えたことや伝えたいことを基に提案する文章を書く。	
	夏のさかり	■季節を感じる語句を使って、手紙を書く。	
	私と本 星空を届けたい	■テーマに沿って読んだ本を紹介するブックトークを行う。	
	2 学 期	せんねん まんねん	■詩を読み、考えたことを伝え合う。
いちばん大事なものは		■メンバーを変えながら、考えを尋ね合う。	
インターネットでニュースを読もう		■ニュースサイトと新聞を比較して読む。	
文章を推敲しよう		■文章を推敲する。	
漢字の広場②		■絵の中の人々の行動を説明する文章を書く。	
やまなし イーハトーヴの夢		■物語を資料と重ねて読み、作品世界について考えたことを書いて、伝え合う。	
漢字の広場③		■絵を基に、冒険物語を書く。	
熟語の成り立ち		■熟語の成り立ちを理解する。	
秋の深まり		■身の回りで感じた「秋」を、俳句や短歌に表す。	
みんなで楽しく過ごすために 伝えにくいことを伝える		■目的や条件に応じて話し合う。	
話し言葉と書き言葉		■話し言葉と書き言葉の違いに気づく。	
古典芸能の世界 狂言「柿山伏」を楽しもう		■狂言を音読したり、演じたりする。	
『鳥獣戯画』を読む 発見、日本文化のみりよく		■学校図書館などを利用し、日本文化について調べたことや、それに対する考えを文章に表す。	
カンジー博士の漢字学習の秘伝		■漢字と仮名を適切に使い分け、正しく文を書く。	
漢字の広場④		■絵の中の出来事を説明する文章を書く。	
ぼくのブック・ウーマン		■物語を読んで考えたことを、自分の生活や読書経験と結び付けてまとめ、語り合う。	
おすすめパンフレットを作ろう		■推薦したいものを、パンフレットにまとめる。	
冬のおとずれ		■季節を感じる語句を使って、手紙を書く。	
3 学 期		詩を朗読してしようかいしよう	■お気に入りの詩を朗読して紹介する。
		知ってほしい、この名言	■名言を紹介する。
	日本のもしぶんか 仮名づかい	■考えが書かれた文章を重ねて読み、考えたことを話し合う。	
	漢字の広場⑤	■絵の中の様子を説明する文章を書く。	
	「考える」とは	■複数の文章を読み、考えたことを伝え合う。	
	使える言葉にするために	■場面に応じた適切な言葉の使い方について考える。	
	日本語の特徴	■日本語の特徴を紹介する文章を書く。	
	大切にしたい言葉	■大切にしたい言葉に対する思いを書く。	
	今、私は、ぼくは	■自分の思いや考えを伝えるスピーチをする。	
	海の命	■それぞれの人物の生き方に対する考えを話し合う。	
	漢字の広場⑥	■絵の中のさまざまな場面の様子を想像して、文章を書く。	
	中学校へつなげよう 生きる 人間は他の生物と何がちがうのか	■詩と文章を読んで、感じたことを伝え合ったり、考えをまとめたりする。	
	年間	書写	姿勢、筆の持ち方、毛筆の準備・片付けの仕方、硬筆展・書初め展に向けての取り組み、部分の組み立て方、文字の大きさ、

### 第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
思考力、判断力、表現力等	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

### 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、日本の言語文化に関する知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	筋道立てて考える力や想像する力、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさに気付き、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。

### 評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）  
 ノート・ワークシートへの記述 硬筆 毛筆  
 作文・物語文・報告文・新聞  
 授業態度 発表内容 スピーチ 話し合い活動  
 記録、説明、報告、紹介、感想、討論などの言語活動  
 提出物

### 国語科の力を伸ばすために

#### 【音 読】

- 毎日音読する習慣を身に付けましょう。
- 情景を思い浮かべながら感情を込めて読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。
- 詩や俳句などを暗唱したり、朗読したりしましょう。

#### 【書くこと】

- 正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくり返し練習しましょう。

#### 【言 葉】

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。

## 第6学年 社会科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学期	わたしたちの生活と政治 1. わたしたちの暮らしと日本国憲法	日本国憲法は国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることや、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解する。
	2. 国の政治のしくみと選挙	立法、行政、司法の三権がそれぞれの役割を果たしていることを理解する。
	3. 子育て支援の願いを実現する政治 3. 震災復興の願いを実現する政治	国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解する。
	日本の歴史 1. 縄文のむらから古墳のくにへ	狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷（大和政権）による統一の様子を手掛かりに、むらからくにへと変化したことを理解する。
	2. 天皇中心の国づくり	大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を手掛かりに、天皇を中心とした政治が確立されたことを理解する。
	3. 貴族の暮らし	貴族の生活や文化を手掛かりに、日本風の文化が生まれたことを理解する。
2 学期	4. 武士の世の中へ	源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いを手掛かりに、武士による政治が始まったことを理解する。
	5. 今に伝わる室町文化	京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画を手掛かりに、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解する。
	6. 戦国の世から天下統一へ	キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を手掛かりに、戦国の世が統一されたことを理解する。
	7. 江戸幕府と政治の安定	江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解する。
	8. 町人の文化と新しい学問	歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学を手掛かりに、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解する。
	9. 明治の国づくりを進めた人々	黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解する。
	10. 世界に歩み出した日本	日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解する。
3 学期	11. 長く続いた戦争と人々の暮らし	日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを手掛かりに、我が国と中国との戦いが全面化したことや、連合国との戦いによる敗戦、広島・長崎への原爆投下など大きな被害を受けたことなどを理解する。
	12. 新しい日本、平和な日本へ	日本国憲法の制定やオリンピック・パラリンピックの開催などを手掛かりに、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解する。
	世界の中の日本 1. 日本とつながりの深い国々	我が国と経済や文化などの面でのつながりの深い国の人々の生活は、多様であることや、スポーツや文化などを通して他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解する。
	2. 世界の未来と日本の役割	我が国は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解する。

## 第6学年の目標

知識及び技能	我が国の政治の考え方と仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
学びに向かう力、人間性等	社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。

## 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	我が国の政治や歴史について理解し、資料を通して、必要な情報を調べまとめている。
思考・判断・表現	我が国の政治や歴史について、特色やつながり、人々の工夫や関わり方を考えたり選択・判断したりするなどして、表現している。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

## 評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる  
 70%未満～90%以上…できる  
 70%未満…がんばろう  
 ノート・ワークシート・新聞・パンフレット等への記述  
 発表内容  
 授業態度  
 授業準備・提出物

## 社会科の力を伸ばすために

- 教科書を、声を出して何回も読もう。
- 教科書の太字を、ノートに書いてまとめよう。
- 地図帳をそばに置いて、地名や位置を確認しよう。
- 新聞やテレビのニュースで、世の中の動きに関心をもとう。
- 教科書に出てくる資料や絵、グラフに目を通そう。
- そして、特色や全体的な傾向をつかもう。

## 第6学年 算数科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学期	1. つり合いのとれた図形を調べよう [対称な図形]	対称な図形の観察や構成を通してその意味や性質を理解する。
	2. 数量やその関係を式に表そう [文字と式]	具体的な場面について、数量の関係を文字を用いて式で一般的に表すことを理解する。
	3. 分数をかける計算を考えよう [分数×整数、分数÷整数、分数×分数]	分数×整数、分数÷整数も含めて、分数の乗法の意味について理解する。
	4. 分数でわる計算を考えよう [分数÷分数]	分数の除法の意味について理解する。
	5. 割合の表し方を調べよう [比]	2つの数量の割合を表す方法として、比について理解する。
2 学期	6. 形が同じで大きさがちがう図形を調べよう [拡大図と縮図]	拡大図や縮図の観察やかくことを通して拡大図、縮図の意味や性質について理解する。
	7. データの特ちょうを調べて判断しよう [データの調べ方]	代表値の意味や求め方、度数分布表や柱状グラフ、統計的な問題解決の方法について理解する。
	8. 円の面積の求め方を考えよう [円の面積]	円の面積の計算による求め方について理解する。
	9. 角柱と円柱の体積の求め方を考えよう [角柱と円柱の体積]	角柱や円柱の体積の計算による求め方について理解する。
	10. およその面積と体積を求めよう [およその面積と体積]	身の回りにあるものの形について、その概形を捉えることでおよその面積や体積を求められることを理解する。
	11. 比例の関係をくわしく調べよう [比例と反比例]	比例や反比例の関係について理解する。
3 学期	12. 順序よく整理して調べよう [並べ方と組み合わせ方]	順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように、起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの使い方を理解する。
	13. 算数の学習をしあげよう [算数のしあげ]	6年間の算数の学習を振り返る。
	算数卒業旅行	算数・数学に関する興味を広げる。

### 第6学年の目標

知識及び技能	分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力などを養う。
学びに向かう力、人間性等	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

### 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	数量や図形などの性質を理解し、正確に計算したり表やグラフに表したりするなどの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	問題に対して、見通しをもち筋道立てて考えたり解決の過程や結果を多面的に考察したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさに気づき、粘り強く考えるとともに、生活や学習に活用しようとしている。

### 評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）  
 ノート・ワークシートへの記述  
 発表内容  
 授業態度  
 提出物 等

### 算数科の力を伸ばすために

- かすのよみかた・かきかたをれんしゅうしましょう。
- まずは、ゆっくり正しくけいさんできるようにしましょう。
- 正しくけいさんできるようになったら、すこしずつはやくできるようにれんしゅうしましょう。
- ◆たしざん・ひきざんのれんしゅうをしましょう。

## 第6学年 理科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学期	○ 地球と私たちの暮らし	人の生活について、環境との関わり方の工夫に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、人と環境との関わりについての理解を図る。
	1 物の燃え方と空気	空気の変化に着目して、物の燃え方を多面的に調べる活動を通して、燃焼の仕組みについての理解を図る。
	2 動物のからだのはたらき	体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きに着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動を通して、人や他の動物の体のつくりと働きについての理解を図る。
	3 植物のからだのはたらき	植物の体のつくりと体内の水などの行方や葉で養分を作る働きに着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動を通して、植物の体のつくりと働きについての理解を図る。
	4 生き物どうしのかかわり	生き物と水、空気及び食べ物との関わりに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、生き物と環境との関わりについて理解を図る。
2 学期	5 月の形の見え方	月と太陽の位置に着目して、これらの位置関係を多面的に調べる活動を通して、月の形の見え方と月と太陽の位置関係についての理解を図る。
	6 大地のつくり	土地やその中に含まれている物に着目して、土地のつくりやでき方を多面的に調べる活動を通して、土地のつくりや変化についての理解を図る。
	7 変わり続ける大地	土地やその中に含まれている物に着目して、土地のつくりやでき方を多面的に調べる活動を通して、土地のつくりや変化についての理解を図る。
	8 てこのはたらきとしくみ	加える力の位置や大きさに着目して、これらの条件とてこの働きとの関係を多面的に調べる活動を通して、てこの規則性についての理解を図る。
	9 電気と私たちの暮らし	電気の量や働きに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、発電や蓄電、電気の変換についての理解を図る。
3 学期	10 水溶液の性質と はたらき	水に溶けている物に着目して、それらによる水溶液の性質や働きの違いを多面的に調べる活動を通して、水溶液の性質や働きについての理解を図る。
	11 地球に生きる	人の生活について、環境との関わり方の工夫に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、人と環境との関わりについての理解を図る。

## 第6学年の目標

物質・エネルギー	知識及び技能	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働きについて追及する中で、主にそれらの仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだす力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働きについて追及する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。
生命・地球	知識及び技能	生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係について追及する中で、主にそれらの働きや関わり、変化及び関係について、より妥当な考えをつくりだす力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係について追及する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

## 通知表「はげみ」 評価項目

知識・技能	自然の様子やはたらき、物の性質などについて理解し、観察・実験した結果を適切に記録している。
思考・判断・表現	観察・実験などの結果を基に、予想や仮説を考えたり表現したりして、問題を解決している。
主体的に学習に取り組む態度	自然の様子やはたらき、物の性質などについて、主体的に問題解決をしようとしている。

## 評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる  
 70%以上～90%未満…できる  
 70%未満…がんばろう  
 ノート・ワークシート等への記録  
 実験器具の操作 授業態度 発表内容 ものづくり  
 授業準備・提出物

## 理科の力を伸ばすために

- 教科書の重要語句と観察・実験方法、結果を見直ししましょう。
- 授業で学習したところのワークをやってみましょう。できなかった問題は、何度もやり直ししましょう。
- テレビや新聞などで話題になる自然や科学に関することに関心を持ちましょう。



## 第6学年 音楽科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第5学年及び第6学年の目標			
知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。		
思考力、判断力、表現力等	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。		
学びに向かう力、人間性等	主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものになろうとする態度を養う。		
	単元名	単元内容	教材
1 学期	1. 歌声をひびかせて心をつなげよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るくひびきのある声で歌う。</li> <li>・歌詞の表す情景を思いうかべながら、曲想にふさわしい歌声で歌う。</li> </ul>	ペガサス おぼろ月夜
	2. いろいろな音のひびきを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラのひびきを味わいながらさく。</li> <li>・パートの役割や楽器の音色の特徴を生かして合奏する。</li> <li>・声のひびきが重なるおもしろさを生かして、音楽をつくる。</li> </ul>	木星 ラバース コンチェルト
	3. 和音のひびきや音の重なりを感じ取ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌声が重なり合うひびきを感じ取りながら合唱する。</li> <li>・和音のひびきの移り変わりを味わいながら演奏する。</li> <li>・旋律をつなげたり重ねたりして音楽をつくる。</li> </ul>	星の世界 雨のうた
2 学期	4. 曲想の変化を楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想の移り変わりを味わいながら、思いをこめて歌う。</li> <li>・曲想の移り変わりを味わながらさく。</li> </ul>	思い出のメロディー ハンガリー舞曲 第5番
	5. 詩と音楽の関わりを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わう。</li> <li>・人々が大切にしてきた歌を味わい、思いが伝わるように歌う。</li> </ul>	花 箱根八里／荒城の月 ふるさと われは海の子
	6. 日本や世界の音楽に親しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本に古くから伝わる音楽に親しむ。</li> <li>・世界のいろいろな国の音楽に親しむ。</li> </ul>	越天楽今様 雅楽「越天楽」 世界の国々の音楽
3 学期	7. 音楽で思いを伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想を生かして表情豊かに歌う。</li> <li>・気持ちを合わせて、美しいひびきで演奏する。</li> <li>・曲想の変化を生かして、豊かなひびきで歌う。</li> </ul>	きっと届ける メヌエット 街にだかれて
通知表「はげみ」 評価の観点			
知識・技能	曲想と音楽の仕組みの関わりを理解し、表したい表現に必要な技能を身に付け、歌ったり演奏したりしている。		
思考・判断・表現	音楽表現に思いや考えをもつとともに、曲や演奏のよさを見つけて、音楽を味わって聴いている。		
主体的に学習に取り組む態度	音楽に親しみ、友達と協働しながら、主体的に活動しようとしている。		
評価方法			
歌唱・演奏の実技    ワークシートの記述内容    授業態度    授業準備			

# 第6学年 図画工作科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第5学年及び第6学年の目標	
知識及び技能	対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

題材の内容			
	1学期	2学期	3学期
造形遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>• いつもの学校が変身</li> <li>• ゆらめきファンタジーワールド</li> </ul>		
絵	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 紙が奏でる 形と色のハーモニー</li> <li>• 不思議なとびらのむこうには</li> <li>• わたしのお気に入りの場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• わたしの二つの気持ち</li> <li>• 見て感じて わたしの表現に</li> <li>• 墨の達人</li> <li>• ためして刷って広がる思い</li> </ul>	
立体		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 形の中に入ってみると</li> <li>• ねん土の板から生み出す形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 白くなったら見える世界</li> </ul>
工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 絵のお話でプレゼント</li> <li>• すかして重ねて わたしの光</li> <li>• 心も動き出すからくリンク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 金属と木でチャレンジ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• わたしはデザイナー 12さいの力で</li> <li>• ドリームカンパニー</li> </ul>
鑑賞		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 墨や筆の技 水墨画の世界へ</li> </ul>	

	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
扱う材料	画用紙、色紙、木の葉、小枝、木の実、新聞紙、段ボール、包装紙、カップ、縄やひも、空き箱、皿、水、ビニル袋、ストロー、身近な材料など	(1・2学年に加えて) 木材、木切れ、板材、紙粘土、段ボール、ビー玉など	(3・4学年に加えて) 厚みのある板材、針金 広い布、ガラス玉など
扱う用具	カラーペン、クレヨン、パス、水彩絵の具、はさみ、のり、セロハンテープ、ホチキス、カッター ローラーなど	(1・2学年に加えて) のこぎり、釘、金づち、彫刻刀、インク、ビー玉、釘抜き、紙やすりなど	(3・4学年に加えて) コンテ、墨、糸のこぎり など

通知表「はげみ」 評価の観点	
知識・技能	自分の感覚を通して、材料や用具を活用するとともに、表し方を工夫してつくっている。
思考・判断・表現	造形的なよさや表し方について考えるとともに、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げている。
主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、進んで表現したり鑑賞したりしようとしている。

評価方法
作品 ワークシートへの記入 材料集め 準備・片付け 行動観察

## 第6学年 家庭科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

教科の目標	
知識及び技能	家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

	単元名	単元内容
1 学 期	1 生活時間をマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分がどのように時間を使っているか、かなさんや友達と比べる。</li> <li>・時間の使い方の課題を見つけて、有効な時間の使い方を考える。</li> <li>・時間の使い方を工夫して生活することができる。</li> </ul>
	2 できることを増やしてクッキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆでる調理といためる調理のちがいに気づく。</li> <li>・いためる調理の手順や用具がわかり、計画を立てて調理ができる。</li> <li>・いためる調理で学んだことを生活に生かす。</li> </ul>
	3 クリーン作戦で快適に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうじがなぜ必要なのかに気づく。</li> <li>・よこれに合ったそうじの仕方がわかる。</li> <li>・そうじの仕方を工夫し、生活に生かす。</li> </ul>
	4 衣服の手入れで快適に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手入れの必要性に気づく。</li> <li>・手洗いで洗たくができる。</li> <li>・環境を考えた手入れの工夫を、生活に生かす。</li> </ul>
	5 すずしい住まい方で快適に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康で快適な住まい方の必要性に気づく。</li> <li>・すずしく快適に過ごす工夫がわかる。</li> <li>・環境を考えた健康で快適な住まい方を、生活に生かす。</li> </ul>
2 学 期	6 ソーイングで生活を豊かに	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近なふくろを観察し、使いやすいふくろの特ちょうや目的に合った工夫を見つける。</li> <li>・生活に生かすふくろを作ることができる。</li> <li>・製作や作品の活用を通して、これからの生活に生かす。</li> </ul>
	7 こんだてを工夫して	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こんだてを立てる大切さに気づく。</li> <li>・1食分のこんだての立て方がわかり、かんたんな料理を作ることができる。</li> <li>・こんだての立て方で学んだことを生活に生かす。</li> </ul>
3 学 期	8 共に生きる地域での生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も、地域の中で生活する一員であることに気づく。</li> <li>・地域に暮らすさまざまな人たちとよりよいかかわり方を考え、行動することができる。</li> <li>・よりよいかかわりをつくるために、地域での取り組みを工夫して続ける。</li> </ul>
	9 持続可能な社会のために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活と身近な環境が関係していることに気づく。</li> <li>・資源として使われるものやエネルギーがわかり、人や環境に配りよした工夫ができる。</li> <li>・これまでの学習を生かし、よりよい生活の仕方を工夫をする。</li> </ul>

通知表「はげみ」 評価の観点	
知識・技能	日常生活に必要な基礎的な知識を理解し、それらに係る技能を身に付けている。
思考・判断・表現	日常生活の中から課題を見つけ、解決方法について考えたり表現したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	家庭生活をよりよくしようと、学習したことを生かそうとしている。

評価方法
製作物   ワークシートの記述   行動観察   テスト   ミシン操作や裁縫・調理の技能



# 体育科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

## 第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。

## 第1学年及び第2学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動遊びの行い方について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動遊びについての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動遊びをしたり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

## 第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

## 第3学年及び第4学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

## 第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。

## 第5学年及び第6学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

## 評価方法

観察 実技 発言 学習カード テスト 等

学年別主題配列一覧表

【第6学年】

朝霞市立朝霞第七小学校

時数	学期	月	週	主題名	内容項目	教材名<出典>	
①	1学期	4月	2	道徳が始まるよ		道徳が始まるよ くみがいちばんひかるとき	
②			3	個性を知って	A (4) 個性の伸長	ぬくもり くみがいちばんひかるとき	
③			4	未来に向かって	D (22) よりよく生きる喜び	まどさんからの手紙—こどもたちへ くみがいちばんひかるとき	
④			5月	2	目標に向かって	A (5) 希望と勇気、努力と強い意志	大きな目標をもって—西山 麗 くみがいちばんひかるとき
⑤		3		生活を見直す	A (3) 節度、節制	なれなかつたりレーの選手 くみがいちばんひかるとき	
⑥		4		自分の役割を知る	C (16) よりよい学校生活、集団生活の充実	子ども会のキャンプ くみがいちばんひかるとき	
⑦		6月		1	だれにでも公正・公平な心で	C (13) 公正、公平、社会正義	泣き虫 くみがいちばんひかるとき
⑧			2	広い心で	B (11) 相互理解、寛容	この胸の痛みを くみがいちばんひかるとき	
⑨			3	真の友情とは	B (10) 友情、信頼	ロレンソの友達 くみがいちばんひかるとき	
⑩			4	相手を思いやって	B (7) 親切、思いやり	今度は、ほくの番 くみがいちばんひかるとき	
⑪		7月	2	自然を大切に	D (20) 自然愛護	クジラとプラスチック くみがいちばんひかるとき	
⑫			3	命がつなぐ	D (19) 生命の尊さ	命の旅 くみがいちばんひかるとき	
⑬	2学期	8・9月	1	大切な権利	C (12) 規則の尊重	世界人権宣言から学ぼう くみがいちばんひかるとき	
⑭			2	責任を自覚して	A (1) 善悪の判断、自律、自由と責任	気に入らなかつた写真 くみがいちばんひかるとき	
⑮			3	自分の心に誠実に	A (2) 正直、誠実	手品師 くみがいちばんひかるとき	
⑯			4	理解し合うために	B (11) 相互理解、寛容	昼休みのコートで くみがいちばんひかるとき	
⑰		10月	1	友達とは	B (10) 友情、信頼	コスモスの花 くみがいちばんひかるとき	
⑱			2	よりよい学校を自覚して	C (16) よりよい学校生活、集団生活の充実	六年生の責任って？ くみがいちばんひかるとき	
⑲			3	法やきまりを守って	C (12) 規則の尊重	ここを走れば くみがいちばんひかるとき	
⑳			4	礼儀とは	B (9) 礼儀	礼儀正しいふるまい くみがいちばんひかるとき	
㉑		11月	1	感謝の心を伝えるために	B (8) 感謝	五十五年目の恩返し くみがいちばんひかるとき	
㉒			2	その人のために	B (7) 親切、思いやり	最後のおくり物 くみがいちばんひかるとき	
㉓			3	心の美しさ	D (21) 感動、畏敬の念	マザー=テレサ くみがいちばんひかるとき	
㉔			4	共に生きる	D (19) 生命の尊さ	命のかがやき くみがいちばんひかるとき	
㉕		12月	1	やりとげるために	A (5) 希望と勇気、努力と強い意志	小川笙船 くみがいちばんひかるとき	
㉖			2	他国の人々と支え合いながら	C (18) 国際理解、国際親善	エルトゥール号—友好の始まり くみがいちばんひかるとき	
㉗		3学期	1月	2	差別のない社会を求めて	C (13) 公正、公平、社会正義	私には夢がある くみがいちばんひかるとき
㉘				3	真理を求めて	A (6) 真理の探究	サバクトビバッタを追いかけて <昆虫学者・前野浩太郎> くみがいちばんひかるとき
㉙	4			自由とは	A (1) 善悪の判断、自律、自由と責任	「自由」って、何だろう くみがいちばんひかるとき	
㉚	2月		1	郷土を大切に	C (17) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	曲げわっぱから伝わるもの くみがいちばんひかるとき	
㉛			2	家族に対する思い	C (15) 家族愛、家庭生活の充実	ほくの名前を呼んで くみがいちばんひかるとき	
㉜			3	かけがえのない命	D (19) 生命の尊さ	恋ちゃん—はじめての「みとり」 くみがいちばんひかるとき	
㉝			4	働く意義	C (14) 勤労、公共の精神	「働く」って、どういうこと？ くみがいちばんひかるとき	
㉞	3月		1	支えてくれた人々に	B (8) 感謝	「ありがとう」の気持ちを伝える くみがいちばんひかるとき	
㉟			2	よりよく生きるために	D (22) よりよく生きる喜び	一さいから百さいの夢 くみがいちばんひかるとき	

# 第6学年 外国語科 シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	タイトル・題材	表現	
1 学期	Unit 1 This is me!	I'm (Deepa). I like (badminton). My treasure is (this bag). It's from (my mother). Any questions?	遊び、スポーツ、身の回りのもの、人・家族など 文字の音 (Bb、Cc、Dd、Ff、Gg、Aa)
	Unit 2 My Daily Schedule	What time do you usually (go to bed)? I usually (go to bed) at (9 p.m). I usually (wash the dishes). I never (wash the dishes). Lucky you!	一日の生活、頻度、数など 文字の音 (Hh、Jj、Ll、Mm、Nn、Oo)
	Unit 3 My Weekend	I went to (Koshien Stadium). I enjoyed (watching a baseball game). How was your weekend? It was (great). I (played soccer with my brother).	したこと、町、感想・様子、スポーツ、天気など 文字の音 (Kk、Pp、Rr、Ss、Tt、Uu)
	Check Your Steps 1	既習事項の復習	
2 学期	Unit 4 Let's see the world.	Where do you want to go? I want to go to (Italy). You can (eat pizza). It's (delicious). Let's go to (France). (France) is a nice country. Anything else?	動作、感想・様子、町、味など 文字の音 (Vv、Ww、Yy、Zz、Xx、Ii)
	Unit 5 Where is it from?	This is (my sweater). It's from (New Zealand). (New Zealand) is in (Oceania). Tell me about your sandwich. My sandwich is a (COT) sandwich.	C is for chicken. Where is it from? Can you guess? 衣類、食材、文房具、果物・野菜など 文字の音 (Qq、Ee)、復習など
	Unit 6 Save the animals.	Where do (pandas) live? (Pandas) live in (forests). Let's save the (sea turtles). (Plastic) is a big problem. We can (use eco-friendly bags). Nice idea!	海の生き物、動物、生き物の問題・できること、自然など 2つの文字で表す音 (ch、sh、無声のth、有声のth、wh)
	Check Your Steps 2	既習事項の復習	
3 学期	Unit 7 My Best Memory	What's your best memory? My best memory is our (school trip). We (went to Todaiji Temple).	It was (old and great). Nice talking to you.
	Unit 8 My Future, My Dream	What club do you want to join? I want to join (the tennis team). What do you want to be?	I want to be (a teacher). Good luck! 部活動、職業、動作、感想・様子など
	Check Your Steps 3	既習事項の復習	

## 外国語科の目標

知識及び技能	外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
学びに向かう力、人間性等	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	外国語を通して、言葉や文化を理解し、簡単な語句を聞いたり基本的な表現を話したりしている。
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的・場面・状況に応じて、自分の考えや気持ちを伝え合っている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化を理解し、進んで外国語を用いてコミュニケーションを取ろうとしている。

## 評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる  
 70%以上～90%未満…できる  
 70%未満…がんばろう  
 ノート・ワークシート等への記録  
 授業態度 発言内容の分析 活動・行動の分析  
 提出物



## 第6学年 総合的な学習の時間シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

### 朝霞第七小学校 総合的な学習の時間の目標

知識及び技能	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解する。
思考力、判断力、表現力等	地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現する力を身に付ける。
学びに向かう力、人間性等	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

単元名		単元内容
1 学期	日光と朝霞市の歴史や文化の違いを見つけよう	○日光と朝霞の違いを知ることで、それぞれの地域のよさに気付く。
	生活便利ロボットを開発しよう	○ロボットを動かすためのプログラムをつくる。 ○プログラミング技術を使ったロボットと、これからの社会について考える。
2 学期	発表名人になろう	○PowerPointを使用し、必要な情報をまとめ、プレゼンテーションをするための技能を身に付ける。
3 学期	自分を見つめて	○自分の学んだことや思いを自分らしく工夫して伝える。
	お世話になった学校に感謝を伝えよう	○これまでの生活を振り返り、感謝の気持ちの伝え方を考える。 ○自分の思いや考えを自分の言葉で工夫して表現する。
	中学校への準備をしよう	○これまでの活動を振り返り、自分の課題をもち、よいより生活の仕方を考えている。 ○自分の思いや考えを自分の言葉で工夫して表現する。

### 通知表「はげみ」評価

活動内容を記述で評価。

### 評価場面 評価方法

課題設定 情報収集 情報の整理・分析 級友・ゲストティーチャーなど、人とのかかわり  
レポート、ワークシート、発表で用いた制作物 発表